

# 『イラストで学ぶ 認知科学』第3～5刷 正誤表

この度は、標記書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

標記書籍内に、下記の通り誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

## 【第3～4刷の誤り】（第5刷では修正済み）

ページ数	位置	誤	正
26	上から19～23行目	(……) sin 曲線や cos 曲線の成分の量 (強度) は、フーリエ変換によって得られる (図 2.26)。つまり、sin, cos の係数が強度を表す。横軸に周波数成分、縦軸に強度をとったその分布がスペクトルであり、図 2.27 のように、大きな変化カーブ、すなわちスペクトル包絡と、基本周波数 (声の高さ) に基づく微細構造で構成される。(……)	(……) sin 曲線や cos 曲線の成分の量 (強度) は、フーリエ <b>級数展開</b> によって得られる (図 2.26)。つまり、sin, cos の係数が強度を表す。横軸に周波数成分、縦軸に強度をとった <b>分布が離散的なスペクトルであるが、フーリエ変換を用いることで、</b> 図 2.27 のように、 <b>スペクトル包絡と基本周波数 (声の高さ) に基づく微細構造で構成される連続スペクトル</b> が得られる。(… …)
142	下から8～9行目	野畑友恵, 箱田裕司, 二瀬由理 (2007)。感情喚起による有効視野の縮小 情報処理学会研究報告, CVIM, 160	野畑友恵, 箱田裕司, 二瀬由理 (2007)。感情喚起による有効視野の縮小 情報処理学会研究報告, CVIM, <b>87</b>

## 【第3～5刷の誤り】

ページ数	位置	誤	正
4	下から12行目	内観法により <b>も</b> これら～	内観法によりこれら～
27	図 2.24 タイトル	画像エッジ検出フィルタ	画像エッジ検出フィルタ <b>の例</b>
27	図 2.24 図左側	垂直方向 微分フィルタ	<b>水平方向</b> 微分フィルタ
27	図 2.24 図左側	水平方向 微分フィルタ	<b>垂直方向</b> 微分フィルタ
27	図 2.24 図真ん中	垂直方向 微分フィルタを かけていく	<b>水平方向</b> 微分フィルタを かけていく
27	図 2.24 図右側	( <b>次ページのとおり</b> )	
27	図 2.25 タイトル	画像ノイズ除去フィルタ	画像ノイズ除去フィルタ <b>の例</b>
162	下から14行目	(3) の拡張性によって、～	(3) の <b>拡散性</b> によって、～
163	上から8行目	ノイジー <b>マ</b> ジョリティ	ノイジー <b>マイノ</b> リティ

**(誤)**

$$\begin{aligned}
 &(2 \times 0) + (2 \times (-1)) + (2 \times 0) \\
 &+ (2 \times 0) + (2 \times 1) + (2 \times 0) \\
 &+ (2 \times 0) + (2 \times 0) + (2 \times 0) \\
 &= 0
 \end{aligned}$$

垂直方向の  
輪郭が抽出される

**(正)**

$$\begin{aligned}
 &(2 \times 0) + (2 \times (-1)) + (2 \times 0) \\
 &+ (2 \times 0) + (2 \times 1) + (2 \times 0) \\
 &+ (2 \times 0) + (2 \times 0) + (2 \times 0) \\
 &= 0
 \end{aligned}$$

水平方向の  
輪郭が抽出される